

【応募様式】

応募区分	大豆の部		そばの部		飼料用米の部	
	どれかを○で囲む					
申込者 氏名等	氏名または 団体名	(ふりがな)		(歳) R6. 1. 1現在		
	団体の場合 代表者名	(ふりがな)		(歳) R6. 1. 1現在		
住所及び 連絡先	〒					
	TEL :			FAX :		
1. 収穫量※ (耕種概要)	対象ほ場の面積		a (作付総面積		a)	
	対象ほ場の収穫量		kg/10a			
	(大豆)					
	品種名 :		開花期 : 月 日		収穫日 : 月 日	
基肥 :		Nkg/10a		追肥② : Nkg/10a		
追肥① :		Nkg/10a		追肥② :		
中耕・培土 :		有 無 (有の場合 回)				
(そば)						
品種名 :		開花期 : 月 日		収穫日 : 月 日		
基肥 :		Nkg/10a				
追肥 :		Nkg/10a				
(飼料用米)						
品種名 :		出穂期 : 月 日		収穫日 : 月 日		
基肥 :		Nkg/10a				
追肥① :		Nkg/10a		追肥② : Nkg/10a		
2. 経営面、技術面 の特徴的な取組み	(経営面)					
	・低コスト (内容 :		・経済管理 (内容 :			
・トレーサビリティ実践		有 無				
(技術面)						
・先進技術の導入 (技術名 :)				
・その他技術 (内容 :)				
3. 地域等への 普及性、持続性	・本人の地域における役職、組織の地域的位置付け等					
・当該技術の普及の見込み等						
4. その他	・上記以外で、特にアピールしたいこと					

＜留意事項＞

※応募に当たっては、最寄りの農業技術普及課に相談してください。

※収穫量については、以下を審査基準とします。

- 1 大豆及びそばにおいては、10a当たりの収穫量が、県平年単収の概ね2倍以上のもの
- 2 大豆及びそばにおいては、農産物検査を受検したもので2等以上のもの
- 3 飼料用米においては、10a当たりの収穫量が750kg以上であるもの
- 4 生産組織、JA等が面積、収穫量を証明できるもの(写しを添付)
- 5 収穫量は、30a以上の対象ほ場の全刈収量を面積で除したものとすること